

会報

KAI-HOU

No.313
2014.11.17



つながろう CO・OPバス 福島県の居住制限区域の視察

[開催報告]	2014年度第3回理事会	1
[開催報告]	東日本大震災被災地支援「つながろうCO・OPバス」第1・2回	21
[開催報告]	理事・監事研修会	25
[参加報告]	平成26年度大阪府・三島地域4市1町合同防災訓練参加	26
[連載]	“女だから”“男だから”はもうやめよう	27
[スケジュール]		28

大阪府生協連 2014年度第3回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2014年10月16日(木)
15時～17時5分
- II. 場所 大阪府社会福祉会館 3階301
- III. 出席者
(会長理事) 惣宇利
(副会長理事) 柴橋、藤井 (15時14分審議事項1から出席)
(専務理事) 中村
(常任理事) 江口、北川、中谷、羽多野、森本、安本
(理事) 青松、上原、大内、勝山、鎌田、田中、洞井、堀内、松本、矢田部
(監事) 松岡特定、岡田
以上、理事総数25名中20名出席、監事総数3名中2名出席
(欠席理事) 三上常任、浅井、入船、奥、間
(欠席監事) 吉川
- IV. 議長 惣宇利会長理事
- V. 議事の経過と要領との結果
定刻になり、惣宇利会長理事が議長として、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣し議事を進行した。

審議事項

1 大阪府生協連2014年度上半期決算報告の件

中村専務理事より、2014年度上半期決算について報告がされた。

討議の結果、報告どおり、全員異議なく承認された。

2 2015年新年講演会(仮称)開催企画の件

小山事務局長より、従来の「政策討論集会」を、企画名「新年講演会」に改め、以下の内容で開催する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

- [日時] 2015年1月22日(木)
13時30分～16時
終了後、懇親交流会

- [場所] シティプラザ大阪
[開催規模] 会員生協役職員150名
[テーマ] 『阪神・淡路大震災、東日本大震災から大規模災害における生協の役割について考える』(仮題)
[開催趣旨] 阪神・淡路大震災から20年、東日本大震災から4年、二つの大規模災害の経験を踏まえ、地域社会の一員として生協に求められる期待や、その役割を果たすための課題について考えます。また、東日本大震災被災地から、福島県の状況についてお聞きし、復興への課題や求められる支援について考えます。

【開催要領】

- 13:00 受付・開場
13:30 開会挨拶 惣宇利会長理事
13:45 講演 I
「阪神・淡路大震災、東日本大震災から考える生協の役割について」(仮題)
日本生活協同組合連合会会長
浅田 克己 氏
14:45 休憩
15:00 講演 II
「被災地の現状について」(仮題)
福島県生活協同組合連合会
専務理事 佐藤 一夫 氏
16:00 閉会
懇親交流会
18:00 懇親交流会終了予定

3 平成27年度憲法記念日知事表彰候補者推薦の件

小山事務局長より、同表彰について、安本常任理事を大阪府に推薦する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

4 ワン・ワールド・フェスティバルへの協賛の件

小山事務局長より、ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会からの要請を受け、同フェスティバルに対し、協賛金10万円を支出すること、会員生協

にポスター・チラシを配布する旨提案がされた。
討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

報 告 事 項

大阪府生協連

1 大阪府消費者計画策定に向けた取り組みについて

(1) 大阪府消費者保護条例

大阪府消費者保護条例が9年ぶりに改正され、平成26年4月1日から施行となりました。改正条例には、知事が消費者施策を計画的に推進するための基本的な計画（基本計画）を策定することが盛り込まれ（同8条）、大阪府知事は、これを受けて、大阪府消費者保護審議会に設置された基本計画検討部会で検討をしました。改正条例では、その他の項目として消費者教育の推進、苦情審査委員会のあっせん・調停の公表など盛り込まれました。

(2) 基本計画検討部会及び消費者保護審議会

基本計画検討部会では、4月15日、6月2日、7月7日の第3回の部会において中間報告を提出し、7月29日、8月12日第2回の消費者保護審議会としての答申がとりまとめられ、9月5日大阪府知事に手渡しされました。

(3) 大阪府の消費者基本計画について

上記2の答申を受けて、答申では基本計画を作成する際の基本的な考え方が示され、大阪府の事務局が基本計画・消費者教育推進計画作りにとりかかります。11月中旬には府民に向けてパブリックコメントを募集する予定です。

(4) 大阪府の消費者基本計画の充実・強化のための施策について

消費者被害の防止や消費者教育の普及・拡大に寄与し、消費者行政が前進するような計画にするために、消費者団体5団体連名で「府の消費者施策の拡充・強化の計画的推進に関する陳情書」（別紙）を大阪府議会に提出しました。

また、府議員にも陳情書の趣旨説明などの懇談会を開催しました。

① 9月22日(月) 16:30～

大阪府議会に陳情書提出・会派回り

② 大阪維新の会：

9月25日(木) 11:00～11:40出席

大阪維新の会：

新田谷修司（副政務調査会長）、うるま讓司（府民文化常任委員）、荻田ゆかり

（総務常任委員）

消費者団体：

惣宇利紀男（大阪府生協連会長理事）、中村夏美（大阪府生協連専務理事）、谷口佳以子（豊中消費者協会会長）、飯田秀男（大阪消団連事務局長）

③ 民主党・無所属ネット：

9月25日(木) 15:15～15:45

民主党：

中村哲之助（政調会長）、半田實（府民文化常任委員会副委員長）、吉田やすぞう（副政調会長）、上の和明（副政調会長）、しばたに匡哉（健康福祉常任委員）、森みどり（副幹事長）、前田佳則（決算特別委員会）

消費者団体：

中村夏美（大阪府生協連専務理事）、飯田秀男（大阪消団連事務局長）、大森隆（大阪消団連事務局次長）

④ 自民党：

9月30日(火) 11:00～11:40

自民党：栗原貴子（副政務調査会長）

消費者団体：

惣宇利紀男（大阪府生協連会長理事）、中村夏美（大阪府生協連専務理事）、谷口佳以子（豊中消費者協会会長）、岡本孝子（なにわの消費者団体連絡会事務局長）、飯田秀男（大阪消団連事務局長）、大森隆（大阪消団連事務局次長）

今後、公明党、共産党等も懇談ができれば開催していきます。

〈別紙〉

2014年9月22日

大阪府議会 御中

**「府の消費者施策の拡充・強化の計画的推進に関する陳情書」
の提出に当たっての要望書**

貴会派におかれましては、日頃より府民の暮らしを守るためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、この度、私たち消費者団体5団体は連名で、「府の消費者施策の拡充・強化の計画的推進に関する陳情書」(別紙)を、大阪府議会に提出いたしました。

現在、大阪府が策定作業を進めている「消費者施策を計画的に推進するための基本的な計画」が、消費生活の安定と向上のために実効性ある計画となることを期待して、取りまとめた内容です。

つきましては、陳情書の趣旨にご理解、ご賛同をいただき、大阪府議会におきましてご尽力賜りたく、お願い申し上げます。

また、陳情書の趣旨につきまして、私たち消費者団体と懇談の場を設けていただければ誠に有難く存じます。ご検討いただければ幸いです。

NPO 法人 関西消費者連合会
理事長 角田禮子

大阪府生活協同組合連合会
会長理事 惣宇利紀男

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会西日本支部
支部長 藤原以久子

全大阪消費者団体連絡会
事務局長 飯田秀男

なにわの消費者団体連絡会
代表幹事 千神国夫

(窓口団体)
全大阪消費者団体連絡会
大阪市中央区内本町2-1-19-430
TEL.06-6941-3745
o-shoudanren@mb8.seikyoku.ne.jp

2014年9月22日

大阪府議会議長 岡沢健二様

府の消費者施策の拡充・強化の計画的推進に関する陳情書

<趣旨>

年間約 6 兆円（約 1,010 万件）にのぼる消費者被害が全国で発生しているとの推計を、今年 3 月に消費者庁が発表しました。これを人口比で大阪府にあてはめれば、約 4,200 億円（約 70 万件）に相当します。2013 年度に府市町村の消費者相談窓口が受け付けた相談件数は 74,878 件ですが、その 10 倍近い消費者被害が生じている可能性を消費者庁の推計は示しています。

また、今年 3 月に大阪市消費者センターが発表した「消費生活に関する意識調査結果」によれば、これまでに消費者被害を受けたことがある人のうち、消費生活センター等に相談した人が 9.2%であるのに対して、誰にも相談しなかった人が 29.8%となっています。ここでも、多くの消費者被害が埋もれていることが示唆されています。

今、消費生活におけるトラブル・被害は、高齢者世帯の増加やインターネット取引の拡大などを背景として複雑化し、一部では悪質化、巧妙化がすすんで次々と新しい手口が生まれています。

大阪府消費生活センターが昨年度に受け付けた相談のうち、60 歳以上が契約当事者の相談が 27.3%を占めました。内容別ではデジタルコンテンツ（インターネット上で提供する情報・サイト等）が、販売方法別ではインターネット通販によるものが最も多くなっています。今年 1 月～7 月に大阪府警察が認知した特殊詐欺の被害額は 18 億円を超えています。

また、昨年来、大阪でメニュー表示偽装や PSE マーク偽装が発覚し、大きな問題となっています。

このように、安全・安心な消費生活を脅かす事態が広がっている現状に対して、府の消費者施策は充分に対応できておらず、その拡充・強化が急務となっています。

現在、大阪府では、大阪府消費者保護条例第 8 条に基づき、「消費者施策を計画的に推進するための基本的な計画」の策定作業が進められています。9 月 5 日に大阪府消費者保護審議会から答申が示され、10 月下旬には府消費者基本計画の原案が示される予定です。

この計画の策定・実施について、私たちは消費者団体として大いに期待するところであり、その内容の充実と実効性の確保を図るために、下記の通り陳情します。

記

<陳情事項>

1. 府は、府知事の有する権限を最大限に活用し、事業者に対する事業活動の適正化の指導・監視を強め、高齢者や若者等を狙う悪質事業者の取り締まりと市場からの排除を徹底すること
2. 府は、食品・メニューの偽装表示・誤表示の防止のための対策を具体化し、庁内及び関係機関の連携を強めて、計画的に推進すること
3. 府は、府消費生活センターの強化と消費者行政担当職員及び消費生活相談員等のスキルアップについて、計画的に推進すること
4. 府は、高齢者、障がい者、子ども・若者など、特に配慮を要する消費者の被害を防止するために、家庭・地域・学校・施設での啓発活動・見守り活動の推進と担い手の育成その他の施策を具体化し、多様な主体と連携して、計画的に推進すること
5. 府は、消費者教育の推進のため、消費者教育推進法が努力義務と定める都道府県における消費者教育推進地域協議会を速やかに組織すること
6. 府は、市町村における消費者施策の拡充・強化のため、特に以下の事項について市町村への支援を強め、計画的に推進すること
 - ①消費者相談窓口の拡充と消費者行政担当職員及び消費生活相談員等のスキルアップ
 - ②高齢者、障がい者、子ども・若者など、特に配慮を要する消費者の被害を防止するための、家庭・地域・学校・施設での啓発活動・見守り活動の推進と担い手の育成
 - ③消費者教育推進法が努力義務と定める市町村における消費者教育推進計画の策定と消費者教育推進地域協議会の組織
7. 府は、消費者施策の計画的推進の重要性とその実施に係る府の対応分野や権限が拡大していることを踏まえ、人員、予算の拡充を図ること

以上

<陳情者>

大阪府中央区内本町 2-1-19-430
全大阪消費者団体連絡会
事務局長 飯田秀男

ほか別添 4 団体

2 被災者生活再建支援制度の拡充を求める運動の会員生協の取り組み状況について

第2回理事会承認に基づき、会員生協に標記署名運動について、ご紹介をいたしました。

会員生協の取り組み状況について報告します。

生協名	用紙	MAX版下	印刷	送付枚数	署名集約数	取り組み内容
大阪いずみ市民			○		9/26 27,236	8/25～9/26 署名取組〔宅配・店舗〕 9/29宮城県生協連に直接送付済
大阪よどがわ市民			○		10/6 5	10/6の週から組合員配布。11/30第2次締め切りまでに署名活動を行います
グリーンコープ生協おおさか	○			900		10/20の週に署名用紙を回収。10/27～11/3～11/10～の3週回収
エスコープ大阪			○		9/29 840	9/1～共同購入組合員に配布(10000人) 9/24一次✕840筆、宮城県連に直接送付済
おおさかパルコープ			○			機関紙「パルタイム」105号(9/22発行)に掲載し組合員に配布
コープ自然派ピュア大阪			○			10月3週より署名用紙を配布、2次集約に間に合わせます。11/29に関連して学習会を開催予定
生活クラブ生協大阪			○			10/20の週に配布。11/24の週に最終集約、宮城県生協連へ送付予定
泉南生協	○			1,000	10/10 223	カタログ発行組合員に署名配布
北摂・高槻生協	○			2,500		
きづがわ医療福祉			○		10/14 74	引き続き取組強化
北大阪医療			○		9/30 225	診療所の職員・組合員を対象に配布。9月末までに225名分の署名を集めた。
北野田医療			○			
福島医療			○			
ほくせつ医療			○			
南大阪医療	○			900		
よどがわ保健			○			
大阪大学			○		9/30 25	
大阪経済大学			○		10/6 30	理事会で取組を確認。職員、店舗で組合員へ呼びかけ。10月末めに取組んでいる。
大阪電気通信大学	○			50		
阪南大学			○			
大阪学校			○		10/10 20	職員内の署名

用紙：用紙の送付希望
MAX版下：データ送付希望
印刷：見本用紙を印刷、もしくはそのまま使用

3 介護保険制度改定に向けた市町村訪問活動の取り組み状況について

大阪府生協連では、日本生協連から提起がされている介護保険改定に向けた市町村訪問活動について、会員地域・医療生協の連携を図り、可能な市町村から訪問活動を実施する取り組みをすすめています。以下、取り組み状況について報告します。

7/30(水) 社会福祉問題研修会にて2015年からの介護保険改定の概要と市町村訪問活動の意義目的について学習。研修会終了後、10会員生協と府連で、市町村訪問活動について意見交換。

8/20(水) 「生協の地域資源の見える化」集約を、地域・医療生協に協力要請

※地域7生協、医療7生協から結集
10/8現在

9/9(火) 地域・医療生協に市町村訪問活動の取り組みに関するアンケート実施

※10地域生協中、9生協から回答
訪問活動を取り組めます 3生協
検討中 3生協
取り組みません 3生協
※15医療生協中、6生協から回答

訪問活動を取り組めます 3生協
独自で取り組みます 1生協
取り組みません 2生協

9/30(火) 大阪市への訪問について意見交換
出席生協 パルコープ、ヘルスコープ、きづがわ
府連から大阪市へアプローチすることを確認した。

10/6(月) 北摂地域への訪問について意見交換
出席生協 コープこうべ、よどがわ市民、ほくせつ医療、よどがわ保健
豊中市、吹田市、箕面市にアプローチすることを確認した。

4 分野別会議開催日程について

地域・医療・大学の分野別会議の開催日程について、各会員生協への日程調整を踏まえ、最も出席条件のよい、以下の日程で開催します。

地域生協	12月10日(水) 14時30分～17時 大阪府社会福祉会館
医療生協	12月12日(金) 15時～17時30分 大阪府社会福祉会館
大学生協	11月27日(木) 14時30分～17時 近畿大学生協

※会議終了後に懇親交流会を行います。

5 夏休み文化企画開催報告

(1) 夏休み文楽鑑賞のつどい

1) 開催概要

[日 時]	2014年7月25日(金)
	開演11時 終演13時20分
[会 場]	国立文楽劇場
[後 援]	大阪府
[開催要領]	10:00 正面入口開場

10:15	2階開場
10:45	幕開三番叟
10:50	主催者挨拶
11:00	かいなり太鼓
11:40	解説・ぶんらくってな あに
12:05	休憩
12:30	西遊記
13:20	終演

2) 申込・当選結果

	申込数	率一律	調整	当選率	確定 当選数	割引券 発行数	2013実績			
							申込数	14差	当選数	14差
1 大阪いずみ市民	158	86	72	45.6%	72	86	190	▲32	98	▲26
2 大阪よどがわ市民	175	95	78	44.6%	78	97	127	48	66	12
3 エスコープ大阪	114	62	53	46.5%	53	61	59	55	32	21
4 おおさかパルコープ	308	168	137	44.5%	137	171	375	▲67	192	▲55
5 コープこうべ	95	52	95	100.0%	95	0	94	1	94	1
6 コープ自然派ピュア大阪	158	86	72	45.6%	72	86	137	21	71	1
7 泉南	12	7	12	100.0%	12	0	25	▲13	25	▲13
8 生活クラブ	130	71	60	46.2%	65	70	121	9	63	2
9 医療かわち野	76	41	76	100.0%	76	0	8	68	8	68
10 ほくせつ医療	15	8	15	100.0%	15	0	9	6	9	6
11 大阪学校	3	2	3	100.0%	3	0	2	1	2	1
12 全労済	8	4	8	100.0%	8	0	0	8	0	8
	1,252	681	681		686	571	1,147	105	660	26

※こうべ95固定

- 12生協から1,252人の申し込みがありました。昨年実績（11生協1,147人）より、取り組み生協が1生協増え、申し込み人数は105名増加しました。昨年より9生協が増加し、3生協が減少しました。
- 今年度の総座席数は711席でした。震災避難者ご招待分の30席を除き、当選席数を681席としました。
- コープこうべの95席固定を含め、100席以下を

100%当選とし、その他調整の上、各生協の当選数を確定いたしました。

- 落選された571名には「割引券」を配布いたしました。
- 震災避難者ご招待には25名の申し込みをいただきました。
- 公演当日に生活クラブの組合員さんが当落結果を勘違いされて来場されたため、未来場の席で対応しました（5席分）。

(来場実績)

	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
	申込数	当選数	来場数	来場率																
合計	1,277	686	654	95.3%	1,147	660	667	101.1%	1,477	727	682	93.8%	1,401	731	697	95.3%	962	760	706	92.9%
いずみ市民	158	72	72	100.0%	190	98	97	99.0%	203	90	83	92.2%	179	87	82	94.3%	98	76	75	98.7%
よどがわ市民	175	78	73	93.6%	127	66	61	92.4%	125	57	56	98.2%	130	65	63	96.9%	125	95	82	86.3%
エスコープ	114	53	48	90.6%	59	32	29	90.6%	99	46	45	97.8%	111	56	56	100.0%	84	66	64	97.0%
パルコープ	308	137	131	95.6%	375	192	183	95.3%	478	211	197	93.4%	399	191	175	91.6%	249	188	176	93.6%
こうべ	95	95	86	90.5%	94	94	94	100.0%	194	95	91	95.8%	233	112	111	99.1%	161	122	115	94.3%
自然派	158	72	68	94.4%	137	71	71	100.0%	147	65	62	95.4%	112	58	55	94.8%	81	64	57	89.1%
泉南	12	12	12	100.0%	25	25	20	80.0%	17	17	17	100.0%	33	33	29	87.9%	14	14	13	92.9%
生活クラブ	130	65	56	86.2%	121	63	63	100.0%	125	57	57	100.0%	150	75	73	97.3%	72	57	53	93.0%
かわち野	76	76	76	100.0%	8	8	8	100.0%	14	14	13	92.9%	16	16	16	100.0%	43	43	36	83.7%
ほくせつ医	15	15	15	100.0%	9	9	8	88.9%	29	29	28	96.6%	28	28	26	92.9%	25	25	22	88.0%
大阪学校	3	3	3	100.0%	2	2	2	100.0%	12	12	12	100.0%	8	8	8	100.0%	10	10	10	100.0%
全労済	8	8	4	50.0%					0				2	2	2	100.0%				
招待	25		10				31		34	34	20	58.8%								
他											1				1					3

※招待含む

3) 割引券使用状況

	2014年度		
	発行	使用	使用率
いずみ市民	86	35	40.7%
よどがわ市民	97	19	19.6%
エスコープ	61	20	32.8%
バルコーブ	171	44	25.7%
コーブ自然派	86	30	34.9%
生活クラブ	70	21	30.0%
合計	571	169	29.6%

- 割引券は571枚発行し169人が利用されました。使用率は29.6%と昨年より8.7ポイント高くなりました。

4) 収支

単位(円)		2014年度	備考	2013年度	差
支出	支出計	2,409,840		2,236,443	173,397
	公演料	1,706,400	1席2,400円×711席	1,635,300	71,100
	入口看板作製費	17,500		17,500	0
	チラシ作製費	541,716	1,252,432円/2-84,500円	490,643	51,073
	割引券作成費	45,360	@60円×700枚 +消費税3360円	42,000	3,360
	割引券府連負担	84,500	一人500円×169人 ※科目計上しているがチラシ作製費で相殺	51,000	33,500
	当日配布プログラム	14,364	@19円×700部 2014年度より作成	0	14,364
収入	収入計	2,409,840		2,236,443	173,397
	チケット販売	1,303,400	一人1,900円×686人	1,188,000	115,400
	府連負担金	1,106,440		1,048,443	57,997
	差引	0		0	0

- 支出計は2,409,840円と、昨年より173,397円増加しました。公演料が1席当たり100円値上げとなり71,100円の増加、チラシ作成費が枚数増加により51,073円増加、割引券作成費も、枚数増加により3,360円増加、割引券府連負担は利用者増加(67人)により33,500円増加(ただし割引券府連負担はチラシ作製費の中で精算しているので実質負担なし)、当日配布プログラムを作成費14,364円となっています。
- 収入はチケット販売収入が686席分で1,303,400円。昨年より115,400円増加しました。以上により府連負担は1,106,440円で昨年より、57,997円増加しました。

(2) 夏休みファミリーコンサートのまとめ

1) 開催概要

[日 時]	2014年7月28日(月) 開演11時(14時30分) 終演13時(16時30分)
[会 場]	NHK 大阪ホール
[後 援]	大阪府
[開催内容]	

10:00 (13:30) 開場

11:00 (14:30) 開演 主催者挨拶

- オープニング 喜歌劇「軽騎兵」序曲
- 楽器紹介
- クラシックの名曲①
グリーク劇音楽「ペール・ギュント」
第1組曲より“朝”“山の魔王の宮殿にて”
(休憩)
- フィギュアスケートの曲
パリの散歩道(羽生選手使用曲)

スマイル(浅田選手使用曲)

○日本のアニメメドレー

ドラえもん、アンパンマン、サザエさん他

○みんなで歌おう 杉本竜一「ピリブ」

○クラシックの名曲②

ドヴォルザーク

交響曲第9番「新世界より」第4楽章

○アンコール ラデッキー行進曲

13:00 (16:30) 終演

2) 申込結果

【午前の部】

	申込数	2013	差
1 大阪よどがわ市民	267	213	54
2 エスコープ大阪	165	109	56
3 おおさかバルコーブ	816	826	▲10
4 大阪学校	5	5	0
合計	1,253	1,153	100

【午後の部】

	申込数	2013	個別当選率
5 大阪いずみ市民	498	187	311
6 コーブこらべ	338	328	10
7 コーブ自然派ビューア大阪	203	204	▲1
8 泉南	17	25	▲8
9 生活クラブ	182	189	▲7
10 医療かわち野	87	19	68
11 ヘルスコープ	0	8	▲8
12 ほくせつ医療	28	18	10
13 全労済	13	2	11
合計	1,366	980	386

合計	申込総数	2013	差
	2,619	2,133	486

- 午前の部は、4生協1,253人と昨年より100人増加しました。午後の部は、9生協1,366人と昨年より386人増加しました。午前午後とも定員内(1,400人)で全員当選となりました。
- 震災避難者のご招待は各30名定員で受付し、午前20名、午後26名の申込がありました。

〈来場結果〉

第1部午前の部			
	申込総数	来場数	来場率
	1,253	1,218	97.2%
申込数 来場数 来場率			
1 大阪よどがわ市民	267	261	97.8%
2 エスコープ大阪	165	155	93.9%
3 おおさかパルコープ	816	781	95.7%
4 大阪学校	5	4	80.0%
招待	20	17	85.0%
当日販売			

第2部午後の部			
	申込総数	来場数	来場率
	1,366	1,323	
申込総数 来場数 来場率			
5 大阪いずみ市民	498	470	94.4%
6 コープこうべ	338	332	98.2%
7 コープ自然派ピュア大阪	203	195	96.1%
8 泉南	17	17	100.0%
9 生活クラブ	182	173	95.1%
10 医療生協かわち野	87	85	97.7%
11 ほくせつ医療	28	27	96.4%
12 全労済	13	10	76.9%
招待	27	13	48.1%
当日販売		1	

合計			
	申込総数	来場数	来場率
	2,619	2,541	97.0%

	2014年度				2013年度 7/29				2012年度 8/8				2011年度 8/10				2010年度 8/11			
	申込	当選	来場	率	申込	当選	来場	率	申込	当選	来場	率	申込	当選	来場	率	申込	当選	来場	率
合計	2,619	2,619	2,541	97.0%	2,133	2,133	2,083	97.7%	2,164	2,164	2,084	96.3%	2,199	2,199	2,117	96.3%	3,908	2,825	2,716	96.1%
いずみ市民	498	498	470	94.4%	187	187	184	98.4%	151	151	148	98.0%	196	196	190	96.9%	221	185	178	96.2%
よどがわ市民	267	267	261	97.8%	213	213	202	94.8%	296	296	280	94.6%	256	256	246	96.1%	460	300	282	94.0%
エスコープ	165	165	155	93.9%	109	109	107	98.2%	155	155	155	100.0%	131	131	128	97.7%	253	175	169	96.6%
パルコープ	816	816	781	95.7%	826	826	787	95.3%	746	746	704	94.4%	772	772	734	95.1%	1,495	915	873	95.4%
こうべ	338	338	332	98.2%	328	328	312	95.1%	377	377	333	88.3%	328	328	317	96.6%	663	548	528	96.4%
自然派	203	203	195	96.1%	204	204	193	94.6%	156	156	148	94.9%	247	247	236	95.5%	412	342	331	96.8%
泉南	17	17	17	100.0%	25	25	19	76.0%	18	18	18	100.0%	31	31	31	100.0%	47	47	47	100.0%
生活クラブ	182	182	173	95.1%	189	189	179	94.7%	180	180	171	95.0%	175	175	165	94.3%	265	221	214	96.8%
きづがわ									2	2	2	100.0%								
かわち野	87	87	85	97.7%	19	19	19	100.0%	21	21	20	95.2%					25	25	23	92.0%
なにわ保健																				
ヘルスコープ					8	8	8	100.0%	11	11	10	90.9%								
ほくせつ医	28	28	27	96.4%	18	18	18	100.0%	37	37	37	100.0%	30	30	30	100.0%	35	35	31	88.6%
大阪学校	5	5	4	80.0%	5	5	5	100.0%	14	14	14	100.0%	8	8	8	100.0%	25	25	23	92.0%
全労済	13	13	10	76.9%	2	2	2	100.0%												5
大学事業連																				
招待			30				43				36									
他			1				5				8				9					5

3) 収支

(単位円)

支出	支出計	2014年度実績		備考	2013年度実績		前年差
		9,484,172			8,312,631		1,171,541
	ホール使用料	1,363,292		ホール、備品、人件費、座席券	1,321,381		41,911
	センチュリー交響楽団出演料	5,230,280			5,222,700		7,580
	案内チラシ作成費	2,742,120	725,440枚		1,629,600		1,112,520
	プログラム作成費	93,960			87,150		6,810
	贈呈用花束	7,000	@3500円×2		7,000		0
	配券業務委託	47,520			44,800		2,720
収入	収入計	9,484,172			8,312,631		1,171,541
	チケット販売	6,023,700	@2,300円×2,619人+当日販売1枚		4,703,600		1,320,100
	連合会負担	3,460,472			3,609,031		▲ 148,559

センチュリー明細	2014年度	2013年度	前年差
楽団演奏料	3,900,000	1日2回公演	3,900,000
エキストラ出演料	135,000		▲ 90,000
指揮者出演料	450,000	交通費含む	450,000
楽器運搬費	160,000		0
音楽著作権使用料	150,000	パリの散歩道、スマイル、アニメ、ピリブ	150,000
著作権料	4,000	ピリブ 歌詞使用料	4,000
楽譜レンタル料	0		▲ 45,000
楽団交通費	47,360		42,000
消費税	383,920		246,700

- 支出計は9,484,172円と昨年より1,171,541円増加しました。花束以外の科目で昨年より増加していますが、最も大きな増加はチケット普及対策としてチラシの配布枚数が30万枚増加したことによるチラシ作成費の増加によるものです。センチュリー出演料ではエキストラ出演料と楽譜レンタル利用が減少しほぼ昨年並みの金額となっています。
- 収入は、チケット販売が組合員2,619人に当日販売1人を加えて2,620人分6,023,700円となり、1席あたり100円の値上げをしたこともあり、昨年より1,320,100円増加しました。
- 上記により、府連負担金は3,460,472円となり、昨年より148,559円減少しました。

24名
 〈性別・学年別〉
 女子12名（4年3名、5年4名、6年5名）
 男子12名（4年3名、5年5名、6年4名）

- [参加費] 7,900円
- [内 容]
- 8 / 6(水) 朝 福島県郡山市出発（大型バス1台）
 夜 宿舎「アイ・アイ・ランド」到着（四条畷市）
- 8 / 7(木) 午前 自然散策と木の実や枝を材料に工作教室
 お昼 たこ焼き体験
 午後 近畿車輛(株)工場見学
 夜 バーベキュー・花火大会
- 8 / 8(金) 終日 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
 夜 新日鐵住金製鋼所で夕食と入浴
 大阪出発
- 8 / 9(土) 朝 福島県郡山市到着・解散

[運営協力]

- 自然散策と工作教室はNPO法人里山サロンにガイドとご指導いただきました。
- たこ焼き体験はバルコープに資材のご提供と子供たちへの焼き方指導にご協力いただきました。
- 新日鐵住金製鋼所での夕食と入浴は日鉄住金生協にご協力いただきました。
- 近畿車輛(株)での工場見学と宿舎紹介は全労済大阪府本部にご協力いただきました。
- 学生スタッフは阪大生協、教育大生協、府大生協、関大生協、近大生協、阪神事業連合にご協力いただきました。

(2) 福島里帰りバス

- [日 程] 往路 2014年8月5日(火)
 復路 8月10日(日)
- [参 加] 福島県から大阪府内への避難者10世帯18名
- [参加費] 無料
- [内 容]
- 8 / 5(火) 朝 なんばOCAT 出発
 夜 福島県郡山市到着（解散 自由行動）
- 8 / 10(日) 朝 福島県郡山市出発
 夜 なんばOCAT 到着

[運営協力]

6 社会福祉問題研修会開催報告

[日 時] 2014年7月30日(水)
 13時～15時30分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階401

[参 加] 16会員、日本生協連、府連68名

いずみ	14名	よどがわ	10名	エスコープ	3名
バルコープ	4名	こうべ	8名	自然派	3名
生活クラブ	1名	きづがわ	3名	かわち野	3名
北大阪医	2名	ヘルス	4名	羽曳野	1名
福島	1名	ほくせつ	3名	南大阪	1名
よどがわ保健	2名	日本生協連	2名	府 連	3名
合 計					68名

[開催内容]

司 会 羽多野常任理事
 開会挨拶 惣宇利会長理事

講演①「～助け合い、支え合う社会～
 社会保障政策検討委員会報告」
 日本生協連 組織推進本部
 福祉事業推進部長 山際 淳さん

報告①について質疑

休憩

報告②「介護保険制度改定に向けた市町村訪問活動について」
 日本生協連 組織推進本部
 福祉事業推進部長 山際 淳さん

報告②及び全体を通して質疑

閉会

7 コヨット in おおさか2014夏・福島里帰りバス開催報告

(1) コヨット in おおさか2014夏

[日 程] 2014年8月6日(水)～8月9日(土)

[参 加] 福島県在住の小学4～6年生

- ・道中での参加者の子どもさんの対応を中心に、往路ではコヨットの学生スタッフから2名と、復路では大阪市ボランティア市民活動センターの仲介により一般ボランティア2名にご協力いただきました。

8 つながろう CO・OP バス第1回開催報告

(掲載省略)

9 理事・監事研修会開催報告

(掲載省略)

10 各委員会報告

(1) 第1・2回大規模災害対策協議会

○第1回

[日 時] 2014年7月23日(水)
14時30分～17時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406

[出席者] 本多(いずみ)、加藤(よどがわ)、松原(パルコープ)、五嶋・尾崎(こうべ)、肥後(生活クラブ)、吉成(全労済)、増永(関西西地連)、安本・中村・小山(府連) 以上11名

[議 題]

- (1) 大阪府と大阪府生協連で締結する災害時における物資供給支援の協定について
- (2) 大阪府生協連のこの間の取り組みについて
- (3) 大規模災害対策協議会の2014年度の取り組みについて
- (4) 各生協の防災・減災の取り組みについて交流

[概 要]

- (1) 大阪府と締結する「災害時における応急物資供給等に関する協定書」および「協定の運用」等、行政との連携について、また大阪府生協連の災害対策要綱について報告がされた。
- (2) 大阪府生協連のこの間の取り組みについて、防災訓練の参加や定期的協議等、大阪府との取り組みや、図上演習、コープぼうさい塾の普及、安否確認システムの導入等、会員生協との取り組み、また日本生協連、他府県生協連との連携等の取り組み等について報告がされた。
- (3) 今年度の協議会のすすめ方について討議

し以下確認がされた。

〈行政との連携〉

- ① 防災訓練への参加
10/4(土) 10時～15時
大阪府・三島地域4市1町合同防災訓練
 - ② 府との定期協議の実施(第4回協議会と同日開催で調整)
 - ③ 緊急連絡先一覧の更新
〈会員生協との連携〉
 - ① 学習企画の実施(1～3月頃)
 - ・会員生協における防災・減災・BCP策定等の取り組みに活かすことを目的に実施する。従来の通り「図上演習」を実施するか新たな企画内容とするかは今後検討する。
 - ② 緊急時通行車両の一覧表の整備
 - ・緊急時通行車両事前届出車両の棚卸を実施する。
- 〈協議会開催日程〉
- ・第2回：9/4(木)、第3回：12/11(木)
第4回：2/12(木)
- (4) 各生協の震災被災地支援活動、災害対策、防災・減災の取り組み等について報告交流した

○第2回

[日 時] 2014年9月4日(木) 15時～17時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406

[出席者] 本多(いずみ)、五嶋・尾崎(こうべ)、新元(自然派)、肥後(生活クラブ)、松田(学校)、吉成(全労済)、植松(きんき)、安本・中谷・中村・小山(府連) 以上12名

[議 題]

- (1) この間の災害情報
- (2) 大阪府防災訓練の参加について
- (3) 学習企画について
- (4) 緊急時通行車両事前届出車両の棚卸について
- (5) 各生協の防災・減災の取り組みについて交流

[概 要]

- (1) 京都と広島の高雨災害に関して、現地生協からの情報および各会員の関連情報について共有した。
- (2) 10/4に実施される「平成26年度大阪府・三島地域4市1町合同防災訓練」について、大阪府生協連の出展内容について確

認した。また当日の運営について開催会場（万博記念公園）を主なエリアとする、よどがわ市民、自然派ピュア、生活クラブ大阪、コープこうべで時間別で分担し協力いただくことが確認された。また各生協の関連活動の展示等も準備いただくこととした。

〈各分担時間〉

9：30-11：00 よどがわ市民

10：30-12：00 自然派ピュア

11：30-14：00 生活クラブ大阪

13：30-15：00 コープこうべ

(3) 学習企画について討議し、開催時期を1～2月とし、企画内容については、従来どおりの図上演習とするか新たな企画内容とするかについては次回協議会で継続協議することが確認された。その関係から第3回協議会の開催を前倒しすることとし、11/10(月)15時～17時に開催することが確認された。

(4) 緊急時通行車両事前届出車両の棚卸を以下のスケジュールで実施することが確認された。

9月 車両リストを各会員生協へ発送

10月末 棚卸結果を車両リストに記入し府連に返送

11月 協議会で棚卸結果の共有

※不足車両については3月末までに各生協で補充届出を行う

(5) 各生協の防災・減災の取り組みについて交流した。

(2) 第5回文楽・コンサート実行委員会

〔日 時〕 2014年8月27日(水) 10時～12時

〔場 所〕 大阪府社会福祉会館 4階406

〔出 席〕 山田・守屋（よどがわ）、伊藤（エスコープ）、中村（パルコープ）、堀田（こうべ）、中村（自然派）、羽村・橋本（かわち野）、岡田（全労済）、小山（府連）

以上10名

〔議 題〕

(1) 夏休み文楽鑑賞のつどいのまとめ

(2) 夏休みファミリーコンサートのまとめ

〔概 要〕

各取り組み結果について報告があり感想・意見交換した。

(1) 夏休み文楽鑑賞のつどい

- 昨年に続いて2度目の鑑賞。最近の流行を取り入れていることが新鮮だった。
- 今回はじめて文楽を鑑賞した。人気の理

由がわかった。子供には難しいかと思っただが好評。一部、対応のまざから気を悪くしている感想があったので気をつけたい。スタッフの昼食についても検討してほしい。

- はじめは何故生協で文楽を取り組むのか疑問もあったが、会長の挨拶で文化の継承に対する生協の役割として理解できた。演目はおもしろいし迫力もあった。

- 内容が大変おもしろかった。文楽の演目の選定は劇場におまかせなので来年も引き続き魅力ある演目の上映を期待する。会場内の空調が強すぎたこと、開演までの間延びについて改善が必要。

- 公演には参加できなかったが参加者の感想で「電子音が気になる」「字幕のふりがな」「モニター映像」「解説の人形がこわい」が気になる。来年も公演日が金曜なら参加できないので考慮してほしい。

- 電子音は「かみなり太鼓」のかみなりの音。解説の人形はたしかに落武者のようでこわかった。モニター映像は解説では舞台上にスクリーンを設けてアップの映像をおこなっていたので演目の時も同様にとの意見かもしれない。

- 今年で3年目、今年の演目はおもしろかった。新しい文楽の形を感じた。公演日が天神祭りの日でそれに合わせた内容もありよかった。アンケート邪魔との感想があったが予め座席に配布するなど対策も検討してはどうか。

- 当日は会議が重なりいけなかった。皆の感想を聞き是非行きたいとおもった。

- 文楽が進化していると思った。西遊記もまた違った演目で楽しかった。

- アンケートはプログラムと一緒に配布するほうが回収率が高くなると思う。あまりに気にしなくてもいいのではないかな。

- 要員で行った職員からよかったとの感想を聞いた。参加者の感想も大変好評でよかった。

〈次年度への申し送り〉

- 「開演までのタイムテーブル」「字幕の漢字へのルビ」「会場の空調の調整」「解説で使用する人形」について劇場へ要望する。

- 公演日に参加できない委員については、他の日程での鑑賞を検討する。

- 要員の軽食について検討する。

(2) 夏休みファミリーコンサート

- はじめての鑑賞。選曲がとてもよかった。ビリーブも子供に好評。花束贈呈の子供へのレクチャーに工夫が必要。
- 感想が大変好評だった。生協を通じてクラシックを体験できることが素晴らしい。
- 感想で妖怪ウォッチやアナ雪などの要望があったが勉強不足で流行を知らなかった。合唱やピアノ等の要望もあるが予算との兼ね合い。座席による金額設定や座席指定の方法に対する意見が気になった。子供のマナーへの感想に対しても自席の近くでも終始しゃべっている親子が居たので大変気になった。
- とてもバランスのとれたプログラム構成となった。恒例の楽器紹介や、皆で歌おうも大変よかった。
- 座席の場所を尋ねて来た方が居られたが、こちらも理解していないので係りの方に対応いただいた。足が不自由な方で2階席だったのでその後が気になった。
- 選曲が難しい。流行をもっとタイムリーに入れることは企画作りのスケジュールや予算面等からも難しいと思った。
- プログラムに歌詞と楽譜があればさらに歌いやすい。また壇上で一人でも歌をリードする係りの人がいればなおよい。アニメメドレーで一部何の歌かわからないのがあり会場の反応も一瞬戸惑っていた様子だった。1階と2階ではたしかに不公平感が出るかもしれない。ファミリー席への要望もある。対応はいずれも容易ではない。
- マナーの悪さが目立った。スタッフからの注意なども必要。アニメは流行からの選曲も必要と思った。
- 自分の体験上も子供のマナーには考えさせられる。子供の親が気をつけないといけないとは思いうし、子供向け企画なのである程度の受け止めもいるのではとも思う。託児スペースなども対策ができればよいが。
- 花束想定をしていただいた方がよい思い出となったと喜んでいて。他の意見にもあったが子供へのレクチャーあれでよかったのか気になった。

〈次年度への申し送り〉

- 鑑賞マナーについてのアナウンスの検討。

(3) 全体を通じて

- 委員会の立ち上げからのスケジュールを前倒し、チケットの普及を図る

(3) 第1・2回ジェンダーフォーラム協議会

○第1回

[日 時] 2014年8月29日(金) 14時～16時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階402
[出席者] 問田(いずみ市民)、井上(よどがわ市民)、大崎(エスコープ)、野間(こうべ)、井上(自然派)、西浦(北大阪医療)、惣宇利、松本、中村、小山(府連)
以上10名

- [議 題]
1. 委員長互選
 2. 会長挨拶
 3. 自己紹介
 4. ジェンダーフォーラム協議会について
 5. 2013年度の取り組み結果と2014年度の活動について
 6. 協議会開催日程と会報原稿執筆担当について

[概 要]

- (1) 松本さんを委員長に互選した。
- (2) 惣宇利会長より開会にあたって挨拶がされた。
- (3) 各委員より自己紹介がされた。
- (4) ジェンダーフォーラム協議会に設置に至る経過と主な活動実績について報告がされた。
- (5) 2013年度の取り組み結果が報告され2014年度の活動について意見交換した。出された意見を踏まえ、各自持ち帰りで学習テーマを検討し、次回協議会に継続協議することが確認された。

- 協議会の内容は組合員配布の機関紙に報告を掲載している。「子どもの貧困」に関心がある。

- 協議会の内容は参加している理事を通して役員室に報告がされている。昨年からの疑問として協議会が何を指しているのかが理解できていない。自生協では女性の幹部登用について目標を定めて取り組んでいるが協議会の目的はまた違ったものと理解する。

- 自生協では男女共同参画についての議論が十分ではない。性別に関わらず能力を活かせる社会といわれるが能力とは何を指すのか疑問がある。

- ある講演会でアメリカの事例で母親の共

働きの経験を踏襲したくない女性が多いと聞いた。男性と対等に活動する女性と普通の女性の社会進出など数値では見えないものがある。

- 生協では男女共同参画委員会があり協議会の内容はそこで報告している。学習講演会は案内する対象を限定している。大手スーパーの保育所併設などの取り組みに興味はある。
 - 生協のあらたな取り組みである夕食宅配や見守り活動などもジェンダーに関連することとして関心が高い。
 - 専業主婦である自分の娘は専業主婦になりたいと言うが、違う家庭環境にある娘の友達は意見が違う。環境の違いによる影響は大きいと思った。
 - 協議会は身近な話題を取り上げ、より多くの人々がジェンダーを考えるきっかけづくりをする活動がよい。
 - 子どもの貧困や地域によりそう生協からみる男女共同参画社会などをテーマに考えてみたい。
- (6) 協議会開催日程について、次回第2回を9/22(月)で予定したところ、出席委員で3名都合が悪いため、本日欠席者の都合も聞き、9/22も含めたその前後の日でもっとも出席の多い日で設定することが確認された。

会報の原稿については、11月号（北大阪医療・西浦さん）、12月号（よどがわ・井上さん）、3月号（自然派・井上さん）が担当することが確認された。

○第2回

[日 時] 2014年9月22日(月) 14時～16時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階402

[出席者] 上杉、問田、山本（いずみ市民）、井上（よどがわ市民）、岡本・野間（こうべ）、井上（自然派）、中上（北大阪医療）、依岡（阪大）、惣宇利、松本、中村、小山（府連） 以上13名

[議 題] 1. 2014年度活動テーマと活動の具体化について
2. 大阪府からの情報について

[概 要]

- (1) 前回は引き続き2014年度活動テーマについて討議した。
- 「子育て」と「介護」のダブルケア問題について関心がある。

- この間は単年度で活動テーマを設定しているが、2～3年同じテーマで取り組むほうがいいのではないかと。各生協内での任務変更等もあるが可能な限り委員は継続していただくほうがいい。それぞれの生協のトップの考えもお聞きしたい。
- 前回は「子どもの貧困」について意見が出され「母子家庭」が取り出されていたが「父子家庭」についても関心がある。
- 子どもの貧困は雇用問題や社会保障問題にも関係する花の広い問題。
- 大学生協の現状では女性のリーダー職は少しずつ広がってきている。しかし女性職員の絶対数は少ない。福井市が女性の一番住みやすい町と聞いた。地域性や環境面など様々な要因はあると思う。
- 医療の分野では圧倒的に女性が多く、その活躍に支えられている。
- どんな世の中だったらいいのか、目指す地域の姿等を話し合うことも重要。
- 女性の貧困問題、働いているが収入が低い。最近のセクハラ問題を見ると昔は普通にあり問題意識もない時代であった。女性の社会進出が進む家庭で新たな問題となった。
- 複数世帯同居による家族内での支えあい「ファミリーサポート」があった時代から家庭環境の変化。ちょっとしたお願いが難しい時代。
- ジェンダーは根の深い難しい問題。ひとつの制度の問題ではなく社会全体（トータル）の問題。北欧諸国は先進的ということが特殊性もあり日本と一概に比較することはできない。日本のジェンダーの状況について様々な観点からの分析も必要ではないか。
- 協議会の設置の目的に沿って活動のテーマを考えることが重要。先進事例から学ぶことは大切。福井の生協の子育て支援や行政と連携した取り組みには学ぶことが多かった。
- 他生協の取り組みではいずみさんの男女共同参画委員会に関心がある。
- 大阪府の「おおさか男女共同参画プラン」の現行プランが2015年で終わる。2016年からの新プランに協議会として意見が述べられることを2年間の目標とし取り組むのはどうか。
- テーマはある程度絞ったほうがよい。出

- された意見からは「子育て・介護」「女性の就業」「行政との連携」等になるのではないか。
- (2) 討議を踏まえ、以下確認がされた。
- 2014～2015の2年を通じた活動とし、活動を通して大阪府のプランに対して意見をまとめる。
 - 女性を取り巻く問題から「子育て・介護」「就業」「行政との連携」を学習のポイントとする。
 - 先進事例の学習では福井県の行政や生協の取り組みを学習する。
- (3) 会報への原稿執筆について以下確認がされた。
- 2015年5月号 いずみ・間田さん
2015年7月号 阪大生協・依岡さん
- (4) 大阪府からの情報提供として「デートDV」「大阪女性基金」について紹介がされた。
- (5) 次回協議会を11/25に開催することを確認し閉会した。

(4) 第4回生協大会実行委員会

[日 時] 2014年9月3日(水) 10時～12時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出席者] 坂井(いずみ)、近藤・守屋(よどがわ)、梶川(エスコープ)、中村(パルコープ)、堀田(こうべ)、海老根(自然派)、志垣(全労済)、矢田部・中村・小山(府連) 以上11名

[概要]

- (1) 会員生協への開催案内文の内容、参加要請人数、チラシ送付枚数等について確認した。
- (2) チラシのデザインについて、提案された3案を基に協議し確認した。
- (3) 当日参加者に配布する軽食の内容について、用意いただくパルコープさんからの提案を基に協議し、内容を確定した。
- (4) 実行委員会の当日の役割として、受付、軽食配布、展示設営を行うことが確認された。当日の集合について、9時15分に7階ホールとした。

日本生協連、他生協等

11 日本生協連2014年度第2回県連活動推進会議参加報告

[日 時] 2014年10月2日(木)

16時10分～18時

[場 所] ホテル名古屋ガーデンパレス 5F「松」

[出席] 11府県連12名、日本生協連・関西地連5名

[議 題]

《議題1》

- (1) 「全国課題の中で県連にかかわる事項について」意見交換

《本部報告》

- (1) 「介護保険・市町村訪問活動及び介護報酬対応改定の中間報告」
- (2) 各府県連実践報告
 - 市町村訪問に関する取り組み報告
 - 三重県生協連
 - 滋賀県生協連
 - 報告後質疑・意見交流

12 関西地連第1・2回運営委員会参加報告

○第1回

[日 時] 2014年7月24日(金) 13時～16時
[場 所] 新大阪江坂東急イン 3階 ウッドルーム
[出席] 運営委員32名、日本生協連・理事監事10名、オブザーバー3名

[議 題]

《全体概況報告》

- (1) 日本生協連2014年6月度概況報告

《運営・組織関連報告》

- (2) 日本生協連第64回通常総会報告
※関連報告：コープ共済連第6回通常総会報告
- (3) 一般活動報告
- (4) 2014年度地連運営委員の一部交代について
- (5) 「ガスシステム改革に関する意見書」の提出について
- (6) 消費税の軽減税率に関する意見について
- (7) 共同出店を伴う複合店舗施設(ショッピングセンター)の運営についての会員生協へのご案内について
- (8) 「県連主催の各種研修会用標準プログラム」の情報提供
- (9) 2014年度経営セミナー(旧・経営課題討論集会)開催
- (10) 「これからの組合員リーダーづくり検討会報告」とこれを受けての日本生協連の今後の取り組みについて

- (11) 東日本大震災支援活動関連報告
- (12) 2015年介護保険制度・報酬改定に向けた当面の対応について
- (13) 「協同組合法研究会報告」について
- (14) 日本協同組合連絡協議会の共同声明について
- (15) 国際協同組合法年記念協同組合全国協議会「IYC 記念協議会」総会報告
- (16) 生協法見直しに関わる取り組みの進捗状況について
- (17) 厚生局の生協行政の都道府県への移管について
- (18) 2015年度厚生労働行政に関する税制改正要望の募集に対する要望について
- (19) (一財) 食品産業センターにとる「食品産業における取引慣行の実態調査報告書」と協力要請について
- (20) 秋に実施するテレビCMの準備状況について

《商品事業関連》

- (21) 「冷凍食品への農薬混入事件」に関する総括
- (22) ネオニコチノイド系農薬の健康影響・環境影響に関する調査結果と日本生協連の考え方について
- (23) 商品事業の品質保証関連課題の2013年度まとめと2014年度重点課題について
- (24) 商品にお申し出・事故対応における会員連帯強化のための委員会設置について
- (25) 会員生協と日本生協連の連帯・共同化の概況報告
- (26) 「全国生協管財保険」の到達点と評価および課題について
- (27) 改正フロン法・フロン規制対応の進め方について
- (28) 「(株) 地球クラブ」設立のための資本金出資について

《管理関連》

- (29) 2014年度日本生協連会費額決定について
- (30) 6月21日付組織変更と幹部人事について
 - ◆コープ共済連関連報告
- (31) コープ共済連の活動報告および各地区の共済推進状況について
 - ◆地連からの報告と質疑応答

○第2回

[日 時] 2014年10月2日(木) 13時～16時
 [場 所] ホテル名古屋ガーデンパレス

2F「鼓」

[出席] 運営委員28名、日本生協連・理事監事9名、オブザーバー4名

[議題]

《全体概況報告》

- (1) 日本生協連2014年8月度概況報告

《運営・組織関連報告》

- (2) 一般活動報告
 - ① 第1回県連活動推進会議(全国)報告
 - ② 2014年度ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ報告
 - ③ 電力事業交流会報告
- (3) 2014年度経営セミナーの企画について
- (4) 2015年全国政策討論集会の開催について
- (5) 2015年3生協連(日本生協連・コープ共済連・医療福祉生協連)合同賀詞交歓会の開催について
- (6) 憲法問題学習会資料PART2「集団的自衛権を考える12の質問」について
- (7) 原子力発電所の再稼働に関わる意見について
- (8) 北海道電力による電気料金再値上げ認可申請に対する意見について
- (9) 新たな『食料・農業・農村基本計画』に関する意見書(案)について
- (10) 「今後の食品リサイクル制度のあり方について(案)」へのパブリックコメント提出について
- (11) 現行容器包装リサイクル制度についての意見募集に対するパブリックコメント提出について
- (12) 景品表示法における課徴金制度導入に関する意見の提出ならびに制度導入運動への参加について
- (13) 共通番号法(マイナンバー法)に関する情報提供について
- (14) 千葉大学での「IYC 記念全国協議会寄付講座」について
- (15) 「JAグループの自己改革に関する有識者会議」への参加について
- (16) 消費税の軽減税率導入に関する与党税制協議会ヒアリングの結果について
- (17) 「2013年度生協の経営統計」概況報告
- (18) 東日本大震災支援活動関連報告
 - ① 生協における被災地支援活動(2014年7～8月)について
- (19) 「平成26年8月豪雨」への生協の取り組み

- みについて
《商品事業関連》
(20) バイオマス発電事業への出資と債務保証について
《管理関連》
(21) 常任理事の追加選任について
《コープ共済連》
(22) コープ共済連2014年度事業の進捗状況報告（8月度）

協議事項

- (1) CO・OP 商品ブランドの再構築の検討状況について
2. 関西地連《報告事項》
(1) 組織整備事項について報告
(2) 会議案内・報告

会員及び友誼団体等

13 消費者支援機構関西（KC's）報告

○理事会

- [日 時] 2014年7月29日(火)
18時～20時30分
[場 所] 日本生協連関西地連4階・会議室
[出 席] 理事13／15名、監事1／2名、
検討委員会・事務局4名

[概要]

- (1) KC's 受付情報対応；検討委員会での論議内容を確認した
(2) 賃貸住宅保証委託契約；2012年12月20日付で訴訟上の和解が成立しているが、「業務適正化に係る自主ルール」及び「自主ルールに関する細則」の遵守が徹底されているかについての調査・確認のための申入書を確認した。
(3) 英会話学校；問い合わせしている項目がどの条項に該当するかなどの「再お問い合わせ案」について、一部字句修正のうえ確認した。
(4) DVD レンタル；規約と異なる内容の規約が適用される店舗がないなどの「再お問い合わせ案」について、一部字句修正のうえ確認した。
(5) 結婚相談所；広告で「0円婚活」をうたっているが、事務手数料や入会金の金額が高いなど疑義があるため「お問い合わせ」を送付することを確認した。
(6) 2014年検討委員について、全員の重任と

委員長を五条弁護士、副委員長を川戸司法書士につとめていただくことを確認した。

- (7) 「景品表示法に課徴金制度を導入する運動（仮称）」参加の呼びかけについて全国消費者団体連絡会より景品表示法に課徴金制度を導入する運動に賛同団体としての登録よびかけがあり、趣旨に賛同し、賛同団体として登録することを確認した。

- [日 時] 2014年8月25日(月) 18時～21時
[場 所] 日本生協連関西地連4階・会議室
[出 席] 理事13／15名、監事0／2名、
検討委員会・事務局4名

[概要]

- (1) KC's 受付情報対応；検討委員会での論議内容を確認した
審議事項は1件のみで、あと報告事項を確認
・検討案件と対応状況
・会員状況、決算
・広報・マスコミ対応
・啓発事業
・消費者団体訴訟制度等の動向 等

- [日 時] 2014年9月24日(水)
18時～20時40分
[場 所] 日本生協連関西地連4階・会議室
[出 席] 理事13／15名、監事1／2名、
検討委員会・事務局4名

[概要]

- (1) KC's 受付情報対応；検討委員会での論議内容を確認した
(2) DVD レンタル；前々回理事会で確認した、「再お問い合わせ」の回答が返ってきたが、一定の改定あるものの不明確な部分があるため「再々お問い合わせ（案）」確認した。
(3) 機能性食品表示のパブリックコメント案を確認した。
(4) 特定適格消費者団体を目指す団体の会議への提出資料の確認した。

14 なにわの消費者団体連絡会報告

○5月度幹事会

- [日 時] 2014年9月17日(水)
10時～12時
[場 所] KC's 会議室
[出 席] 8団体
[議 題]

- (1) 大阪府事業委託2014について
だまされたらあかん in ハルカス
- (2) 大阪府消費者基本計画について
- (3) 学習会（大阪府健康医療部 薬務課）日時について
- (4) 調査・研究ワーキングチームについて
- (5) 「なにわの風」発行について
その後 エルおおさかに場所を変更してヨーグルトセミナーを開催した。

○10月度幹事会

[日 時] 2014年10月15日(水)
13時30分～16時

[場 所] KC's 会議室

[出 席] 8 団体

[議 題]

- (1) 大阪府事業委託 2014について（だまされたらあかん in ハルカス）
- (2) 次年度からの大阪府府民啓発事業について（大阪府消費生活センターからの説明）
- (3) 学習会（大阪府健康医療部 薬務課）内容について
- (4) 平成26年度会計中間報告（平成26年4月～9月末）
- (5) 調査・研究（健康食品）10/15開催 報告
- (6) その他
 - ・近畿消費者フォーラム第1回実行委員会
 - ・大阪府府議会会派周知（大阪府消費者基本計画陳情書）報告
 - ・各出席委員会報告

告、決算、予算報告 承認・確認の件

第2号議案 今後の2年間の活動方針

第3号議案 役員改選の件

- ・12団体から発言があった。全議案賛成多数で承認された。

○常任理事会

[日 時] 2014年8月8日(金) 15時～17時
9月3日(水) 13時30分～16時
10月3日(金) 15時～17時

[場 所] 消団連 会議室

[出 席] 府連（小山）

[概 要]

- (1) この間の主な報告事項

1) 消費者委員会

- ・大阪府消費者基本計画策定をめぐる動きは割愛

2) 食問題委員会

- ・8/29食品産業センター主催の日清ヨーク工場見学に参加。
- ・消費者庁が食品の新たな機能性表示制度に係る食品表示基準案について8月28～9/26までパブリックコメントの募集をした。また全国4ヶ所で説明会を開催（大阪会場9/2）。
- ・9/30全国海水養魚協会主催の養殖場現場視察に参加。

3) 消費税の増税に反対する活動

- ・10/1学習会「消費税増税でホントにOK?～暮らし・社会のあり方を考える～」開催。山家悠紀夫さん（暮らしと経済研究室主宰）を講師に「アベノミクスが暮らし・社会にもたらすもの」をテーマに講演。また保険医協会、商工団体から現状報告がされた。
- ・10月下旬に大阪府選出の国会議員地元事務所にて要請行動を実施する。11月に政府に署名提出予定。

4) 環境問題委員会

- ・10/7、京都大学の植田和弘教授を講師に2016年から実施される電気自由化について学習した。

- (2) この間の主な協議事項

- ・岩手県消団連からの「被災者生活再建支援制度の抜本的各拡充を求める署名」運動への要請の券
- ・景品表示法の課徴金制度導入に関する意見提出の件
- ・大阪府消費者基本計画策定への対応の

15 全大阪消費者団体連絡会報告

○第23回総会

[日 時] 2014年9月20日(土)
I 部公開学習会

13時15分～15時

II 部総会議案審議

15時15分～17時

[場 所] 大阪社会福祉指導センター研修室

[出 席] 17団体/23団体内
府連（中村・小山）

[議 題]

- (1) 公開学習会
「いま求められる消費者運動の視野と視点」
神戸大学名誉教授 二宮 厚美さん
- (2) 総会議案審議
第1号議案 2012～2013年度の活動報

- 件
- ・集団的自衛権行使容認に反対し撤回を求める意見提出の件
- ・特定秘密保護法廃止を求める弁護士会の署名への協力の件
- ・機関紙サイクルの部数拡大と編集の件

(事前に壁新聞の写真データの集約が必要)

14:30 移動・休憩 (10分)

二部

14:40 分科会

- ・テーマごとに分かれて

(75分)

16:00 全体まとめ

16:30 終了

(4) 第2回は11月26日(水) 10時から開催する。

16 近畿ブロック地方消費者グループフォーラム第1回実行委員会報告

[日 時] 2014年9月30日(火)
13時～15時15分

[場 所] 日本生協連関西地連4階BC会議室

[実行委員] 消費者庁、消費者ネットしが、滋賀県生協連、コンシューマーズ京都、京都消費者ネット、京都府生協連、全大阪消団連、なに消会、消費者支援機構関西、大阪府生協連、NACS、全相協、Cキッズ、兵庫県生協連、なら消費者ねっと、奈良県生協連、消費者ネットわかやま、滋賀県、滋賀県消費生活安全センター、京都府消費生活安全センター、和歌山県、日本生協連

[概要]

(1) 平成26年度地方消費者グループ・フォーラムの開催について(消費者庁より報告)

① 今年度の開催趣旨について

② キックオフ集会開催について

(2) 平成26年度近畿ブロック実行委員会立上げ

今年度は、滋賀県で開催し実行委員会事務局団体は、消費者ネットしが、滋賀県生活協同組合連合会とする。

(3) 開催日時と全体概要を確認した。

2月4日(水) ピアザ淡海

(滋賀県立県民交流センター)

『広げよう連携の輪～消費者の安全・安心を地域から～』

11:00～ 壁新聞交流会

13:00 開始

一部 ・開会あいさつ

・消費者庁から挨拶・取組報告

13:20 壁新聞発表会(リレー報告)

(70分)

・12団体限定・1グループ5分

行政等

17 大阪府消費者保護審議会参加報告

○第1回

[日 時] 2014年7月29日(火) 14時～16時

[場 所] 追手門学院 大阪城スクエア
大手前ホールD

[出席] 13名(17名中)

[議題]

(1) 大阪府消費者基本計画策定に向けての意見(答申案)について

(2) その他

[概要]

(1) 大阪府消費者基本計画策定に向けての意見(答申案)についての概要および報告がされた。

(2) 各章、各分野から質問・意見交流をした。

(3) 出された意見等を検討し、次回再度審議する。

○第2回

[日 時] 2014年8月12日(火) 10時～11時

[場 所] 府立労働センター7階708号室

[出席] 15名(17名中)

[議題]

(1) 大阪府消費者基本計画策定に向けての意見(答申案)について

(2) その他

[概要]

(1) 大阪府消費者基本計画策定に向けての意見(答申案)についての前回からの変更点、概要および報告がされた。

(2) 各章、各分野から質問・意見交流をした。

(3) 出された意見等を審議し、会長一任でとりまとめを行う。

18 おおさかスマートエネルギー協議会・家庭部門会議参加報告

[日 時] 2014年9月2日(火) 10時～12時

[場 所] 大阪府咲洲庁舎18階 会議室

[出席団体]

〈全体会議構成員・オブザーバー〉

関西電力、大阪ガス、大阪市、堺市、貝塚市、近畿経済産業局、なにわの消費者団体連絡会、大阪府生協連

〈消費者団体・環境NPO〉

全国消費生活相談員協会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会西日本支部、関西消費者連合会、住宅長期保証支援センター、ひらかた環境ネットワーク会議、大阪環境カウンセラー協会

〈ファシリテーター〉

ひのでやエコライフ研究所 代表取締役
鈴木 靖文さん

〈事務局〉

大阪府環境農林水産部エネルギー政策課
同みどり・都市環境室地球環境課

[議 題]

- (1) 見える化サービスの普及拡大について
- (2) 省エネ取り組みのサポートについて
- (3) エネルギー料金と省エネ効果

19 平成26年度大阪府・三島地域4市1町合同防災訓練参加報告

(掲載省略)

20 第2回近畿農政局大阪地域センター食の安全・安心情報ネットワーク会議参加報告

[日 時] 2014年10月15日(水)
13時30分～16時30分

[場 所] 株式会社デリカ・アイフーズ会議室

[出席団体]

全大阪消費者団体連絡会、なにわの消費者団体連絡会、関西生活者連合会、関西消費者連合会、大阪府地域婦人団体協議会、全農大阪府本部、大阪府農業協同組合中央会、イズミヤ株式会社、日本チェーンストア協会関西支部、大阪府食の安全・安心推進委員会、近畿農政局大阪地域センター、府連(小山)

[内 容]

- (1) 食品事業者における「食」の信頼(安全)確保に向けた取り組みについて(説明及び工場見学)
- (2) 意見交換
- (3) その他、大阪地域センターからの情報提供

その他

21 おおさかの生協2014の編集について

「おおさかの生協2014」を10月末に発行いたします。

昨年版は、60周年記念事業の一環として、会員生協の紹介ページについて、各会員よりコメント及び画像データをいただき掲載いたしました。今年度版は以下の内容で編集します。

サイズ A4

表紙

1～2P(見開き) 府連の活動概況と役員一覧

3～4P() 会員分野別概況、会員生協本部所在地を地図に明記

5～6P() 会員生協一覧表

裏表紙

22 日本生協連「COOP安否確認サービス一斉訓練」について

日本生協連が実施する「COOP安否確認サービス一斉訓練」に参加いたします。

府連を通して、登録いただいている携帯電話メールアドレスに、訓練メッセージが送信されます。受信されましたら安否状況の回答をお願いします。

実施日 2014年10月23日(木) 午前9時30分頃

東日本大震災被災地支援「つながろう CO・OP バス」第1回開催報告



9月4日(木)から7日(日)の日程で、東日本大震災被災地「つながろう CO・OP バス」を運行しました。当初は「学生専用企画」として、会員大学生協を通じて募集を行いました。定員に満たなかったため、急遽昨年度のバス企画参加者に緊急募集を行い、学生9名、一般9名の合計18名の参加で実施しました。

9月4日(木)の夜に大型バスで大阪を出発し、翌日5日(金)の朝8時すぎに、福島県福島市の「かーちゃんの力プロジェクト協議会」の拠点、「あぶくま茶屋」に到着しました。プロジェクト代表の渡邊とみ子さんの案内で、飯舘村を見学しました。同村は福島第一原発から30～40km地点にあり、帰宅困難地域、居住制限区域、避難指示解除準備区域が混在しています。居住制限区域となっている渡邊さんのご自宅を見学させていただきました。震災前の面影もなく雑草に覆われたお家を拝見し、何とも言えない状況でした。お昼は協議会で作られているお弁当、トマトキムチやお漬物などをいただきました。午後からは畑での農作業のお手伝いと福島大学の学生との交流を行いました。地元大学生の福島産品の普及活動や全国の大学生との交流活動など前向きに取り組まれている姿に感銘を受けました。



かーちゃんの力プロジェクト協議会
代表 渡邊とみ子さん



渡邊さんの自宅の状況を見学



畑作業のお手伝い
雨のため少ししかできませんでした



福島大で地元の学生さんと交流

翌日6日(土)は、9時過ぎに、いわき市の浜通り医療生協さんの小名浜生協病院を訪ねました。組織部長の國井勝義さんから震災後の福島の状態、浜通り医療生協の支援活動、ファースト・トラック・ファイバー（FTF）による検査活動についてレクチャーを受け、参加者から選抜した5名のFTF検査体験の後、バスで富岡町、楡葉町、広野町、いわき市を視察しました。富岡町では震災後の姿のままに残っている駅前商店街の状況、海岸線から福島第2原発の姿を見て、道を挟んで帰宅困難地域と居住制限地域の分断されている住宅街、津波被害の跡、塩屋岬などを見学しました。住民の姿のない町の異様な光景は原発事故の恐ろしさをあらためて知ることとなりました。

わずか二日間の現地での活動でしたが、3年半前からほとんど変わっていない福島の状態を目の当たりにし、震災を風化させずに被災地の状況を多くの人に伝え、支援の輪を引き続き広げていくことの大切さを痛感しました。



浜通り医療生協 國井部長よりレクチャーを受ける



FTF 検査の体験



震災直後のままの状態の町
地震発生の時刻で止まっている時計
(富岡町)



避難指示区域の境界線の道路
右側の帰宅困難区域では建物入口に鍵付バリケード
左側は居住制限区域

東日本大震災被災地支援「つながろう CO・OP バス」第2回開催報告



10月23日(木)から26日(日)の日程で、東日本大震災被災地「つながろう CO・OP バス」を運行しました。大阪府生協連での2014年度2回目のバス企画でした。年齢層が40代～70代と幅広く、女性15名、男性6名の合計21名の参加で実施しました。

10月23日(木)の夜に大型バスで大阪を出発し、翌日24日(金)の朝8時すぎに、福島県福島市の「かーちゃんのカプロジェクト協議会」の拠点、「あぶくま茶屋」に到着しました。プロジェクト代表の渡邊とみ子さんの案内で、飯舘村を見学しました。居住制限区域となっている渡邊さんのご自宅を見学させていただきました。除染作業が急ピッチに進められており、9月に訪れた時と比べて、様子が大きく変わっていました。渡邊さんの自宅も以前は雑草に覆われていましたが、見事に何もなくなっていました。「雑草に覆われていた時も悲しかったが、草がなくなっても悲しい」とポツンと言っていた言葉が忘れられないです。お昼は協議会で作られているお弁当、キムチや「いいたて雪っ娘(かぼちゃ)」などをいただきました。午後からは、「いいたて雪っ娘」を磨く作業のお手伝いを行いました。「いいたて雪っ娘」を水拭きし、乾いたタオルで拭き、焼酎を吹きかけ磨きあげる作業をくりかえし、約300個がきれいにできあがりしました。



かーちゃんのカプロジェクト協議会の渡邊さんに案内いただきました



除染作業がされた渡邊さんのご自宅



「いいたて雪っ娘」を磨く作業のお手伝い



磨きあげた「いいたて雪っ娘」の山

翌日25日(土)は、9時前に、いわき市の「浜通り医療生協」さんの小名浜生協病院を訪ねました。組織部長の國井勝義さんから震災後の福島の状態、「浜通り医療生協」の支援活動、ファースト・トラック・ファイバー（FTF）による検査活動についてレクチャーを受け、参加者から選抜した5名のFTF検査体験の後、バスの案内を組織部主任の工藤史雄さんに代わり広野町、楢葉町、富岡町、いわき市を視察しました。楢葉町の途中、2014年6月1日に開通したJR常磐線の竜田駅に寄りました。竜田駅は、福島第1原発と、事故に関連する帰還困難区域との境界線にもっとも近い駅です。乗客のほとんどが福島第1原発に働く人のようで、街には住民がいないがコンビニをあけている店主の話などを駅員さんから聞くことができました。富岡町では震災後の姿のままに残っている駅前商店街の状況などを見学しました。富岡駅跡地から海沿いに見える除染作業の土や草などをいれた黒いトンバックが6～7段と高くたくさん積み上げられた光景が忘れられません。道を挟んで帰宅困難地域と居住制限地域の分断されている住宅街、各住宅に設置された鍵のついたバリケードなどを見学しました。最後に福島第1原発がかすかに見えるダムから第1原発の姿を見学し、海岸線沿いの津波被害地域をとおりました。工藤さんのわかりやすい説明で原発事故から変わってきた街の様子や人間関係などよくわかりました。

今年度の被災地へのバス運行は終了いたしますが、被災地の状況を目の当たりにし、震災を風化させずに、支援の活動を引き続き広げていくことの大切さを感じました。



浜通り医療生協 國井部長よりレクチャーを受ける



JR竜田駅で駅員さんから話を聞く（楢葉町）



海岸線に高く積みあがっているトンバック



高台からかすかに見える福島第1原発

理事・監事研修会を開催しました

10月9日(木)、大阪府社会福祉会館にて、2014年度の「理事・監事研修会」を開催しました。17会員生協、連合会から82名が参加しました。

今年度の研修会は、日本生協連から情報提供された「県連主催の各種研修会用標準プログラム」から「生協法の分野 生協における役員の職務と責任」をテーマに実施しました。

当日は、開会挨拶の後、大阪府で生協を所管する府民文化部男女参画・府民協働課 府民協働グループの佐々木総括主査から、ご挨拶と合わせて生協検査における特徴的な指摘事項等についてご報告をいただきました。

その後、本題の講演は、日本生協連 総合運営本部 法規会計グループの宮部好広さんを講師に、「改正生協法のもとでの組織運営」「生協の活動・運営に関する法的なルール」「生協の機関」「非常勤役員の役割と責任」について約90分間の講義をしていただきました。

参加者からは「基本的なことをあらためて学べた」「具体的な事例を交えての説明でわかりやすかった」「組合員理事の役割がわかった」等、大変好評でした。



日本生協連 法規会計支援 G 宮部さん



17生協・82名が参加しました

平成26年度 大阪府・三島地域4市1町合同防災訓練に参加しました

10月4日(土)、吹田市の万博記念公園で実施された「平成26年度大阪府・三島地域4市1町合同防災訓練」に出展しました。

同訓練は、大阪府と市町村の合同にて毎年実施されており、市町村は持ち回りで、今年は大阪府の吹田市、高槻市、茨木市、摂津市、島本町と合同で行われました。

大阪府生協連は、1997年に大阪府と締結した「災害時における応急物資供給等に関する協定書」に基づき、訓練に毎年参加し、府民の防災意識の向上等に取り組んでいます。

今年の訓練では「展示・体験コーナー」に出展し、地震発生時の初期行動について、簡単なクイズで学ぶ「地震体験クイズ」を実施しました。

また震災に備えた準備や、東日本大震災時の全国の生協の活動等について、日本生協連さんが作られたタペストリーの展示、福島原発事故の発生時の状況について、福島県生協連さん作成のDVDの上映等を行いました。

ブースの当日運営は、同連合会の「大規模災害対策協議会」メンバーで訓練主催市町村を主なエリアとする、大阪よどがわ市民生協さん、コープ自然派ピュア大阪さん、生活クラブ生協大阪さん、コープこうべさんにご協力いただきました。



地震体験クイズを実施



たくさんの方にブースに立ち寄っていただきました

～大阪府生協連ジェンダーフォーラム協議会から～

“女だから”“男だから”はもうやめよう!

私が思う “男女共同参画”

北大阪医療生活協同組合
西浦 明子

昨年よりジェンダーフォーラム協議会に参加して早くも1年が過ぎました。

私が勤務しております北大阪医療生協は病院ということもあり、多くの女性が働いております。それは50年前、この大阪北部に設立された時から変わりありません。当時周りに何も無い無医村に、地域の方々の強い希望と北医師協の思いが重なり病院が設立されましたが、多くの病人を受け入れると同時に入院施設も有る為、多種多様の職種の雇用も受け入れる事になりました。箕面市北部の農村地帯であり、それまで主に専業農家や、男性は外で働き女性は家を守るという考えが（時代と言った方が良いかも知れませんが）根強くあった地域ですが、50年前に箕面病院ができることにより多くの人々の意識が変化し、生活が大きくかわる事により、働き手として女性が（主に主婦が）参画することになったのです。

実は私もその恩恵に与かることができた一人です。母が看護師として勤務してきたのですが、3人の子供を育てながら勤務できたのは当時の職員の連携のお陰でした。保育所もままならない時などは休みの職員が子守り等フォローしてくれ、職場全体が家族の様に接し助け合いました。おかげ様で母は定年まで勤めあげることができ、今では患者として通院しております。何十年前でしたでしょうか、子供を連れて職場に行くことで（確かアグネス論争でしょうか）一時世間で話題になりました。当時独身であった私は神聖な職場に子供を連れていくなんでとんでもない、と云う考え方でしたが、私自身が物心つく前に自分の思いと反対の立場を体験していた事になります。論争より何年も前に北医師協で当たり前のように助け合いの精神でごく普通に行われていたのには驚きです。反対に考えれば女性が働き続けるという事がいかに難しい事かという考えになるのですが、会議に出席すればするほど複雑で難しく感じられます。私自身が年を重ね、色々な経験をする事により物事の見方もどんどん変化しておりますが、世の中の流れはそれ以上に早く多様化してきております。協議会に参加する事によりすこしでも多くの人がより良い生活が送れるよう学習していきたいと思っております。

スケジュール

11月

- 3日 大阪府消費者フェア2014
- 5日 大阪府下避難者支援団体等連絡協議会（ホッとネットおおさか）
- 10日 第3回大規模災害対策協議会
- 17日 会報313号発行
- 20日 生協大会～活動交流会～
- 21日 近畿地区生協・行政合同会議（福井県）
- 25日 第3回ジェンダーフォーラム協議会
- 27日 分野別会議（大学生協）

12月

- 4日 第3回関西地連運営委員会
- 4日 第3回府県連活動推進会議
- 5日 近畿地区生協府県連協議会
- 10日 分野別会議（地域生協）
- 12日 分野別会議（医療生協）
- 18日 第4回理事会